

## 令和4年度全国学力・学習状況調査結果 田辺市概要

令和4年4月19日に、全国学力・学習状況調査が行われました。この調査は、小学6年生・中学3年生を対象とし、国語と算数/数学、理科から構成されています。県及び田辺市教育委員会では、下記の結果を受け、9月校長会及び教頭会で県・市全体の傾向と対策を示し、各小中学校では課題を踏まえた取組を進めています。

### ◇小学校6年生

▶和歌山県、全国と比較した田辺市の平均正答率（単位：％）      3%以上高い◎ 3%以上低い▼ ほぼ同じ○

	国語	算数	理科	国語	県	全 国	算数	県	全 国	理科 (領域)	県	全 国
田辺市	67	63	64	話すこと・ 聞くこと	◎	○	数と計算	○	○	エネルギー	○	○
和歌山県	65	63	63	書くこと	◎	◎	図形	○	○	粒子	○	▼
全国	65.6	63.2	63.3	読むこと	○	▼	変化と関係	○	○	生命	○	○
							データの活用	○	○	地球	○	○

国語では、文や文章を整えたり、正しい漢字を使ったりすることができていました。一方で、特定の条件（内容・構成・文字数）に合わせて書くことや「読むこと」の領域に課題が見られました。

算数では、示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由の記述や、数量の求め方と答えの記述、情報の読み取りなどはできていましたが、問題の意味や説明を解釈することや「データの活用」の領域の図形の意味や性質を理解し、考察したことを記述することに課題が見られました。

理科では、自分の考えを持ち、内容を記述する問題はできていましたが、まとめを再検討したり、実験方法を再検討したりする問題に課題が見られました。

しかし、多くの小学校が実施している自主学習ノートの浸透や補充学習の徹底した取組が、基礎的な力の定着に繋がっています。

### ◇中学3年生

▶和歌山県、全国と比較した田辺市の平均正答率（単位：％）      3%以上高い◎ 3%以上低い▼ ほぼ同じ○

	国語	算数	理科	国語	県	全 国	算数	県	全 国	理科 (領域)	県	全 国
田辺市	67	48	46	話すこと・ 聞くこと	○	▼	数と計算	○	○	エネルギー	○	○
和歌山県	66	50	46	書くこと	○	○	図形	○	▼	粒子	○	○
全国	69.0	51.4	49.3	読むこと	○	▼	関数	▼	▼	生命	○	▼
							データの活用	○	▼	地球	○	○

国語では、聞き手の興味・関心などを考慮して表現を工夫することや、自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書くことができていました。一方で、助動詞の理解、行書の特徴・書き方の理解など知識・技能に関する問題や「我が国の言語文化に関する事項」の観点については課題が見られました。

数学では、一時関数の変化の割合の意味を正しく理解することや、数量関係をグラフや比例の式に表して説明すること、筋道立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することなど、記述問題に課題が見られました。

理科では、「思考・判断・表現」の観点の問題や一定条件に沿って記述することに課題が見られました。

## ■学習状況調査の結果から

### ◇学校生活に関すること

(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)

(単位：%)

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
学校に行くのは楽しいと思いますか	87.4	85.4	87.7	82.9
友達と協力するのは楽しいと思いますか	95.4	94.0	92.8	93.7

今後も子供たちが楽しく学校生活を過ごすことのできる学級集団づくり、学校づくりを行っていきます。

### ◇学習習慣・読書習慣

(単位：%)

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む) (「よくしている」「ときどきしている」と答えた割合)	69.7	71.1	51.1	58.5
学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか (「全くしない」と答えた割合)	22.1	26.3	38.9	39.0

児童生徒自らが計画を立てて学習できる力をつける取組を家庭と連携しながら行っていきます。  
本を読むことは国語力の向上に結び付くと考え、読書や図書室・図書館の利用促進等を行います。

### ◇学習に対する興味・関心

(「当てはまる」と答えた割合)

(単位：%)

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
国語の勉強は好きですか	21.3	23.4	20.3	24.2
算数の勉強は好きですか	37.0	36.2	27.9	29.9
理科の勉強は好きですか	50.4	49.3	31.9	32.2

各校において「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が行われています。  
今後は、自ら進んで読んだり、書いたりする活動や、話し合い活動に取り組みせる際に相手意識や目的意識、理由や根拠の明確化を意識させた授業づくりを実践していきます。

### ◇生活習慣・自己肯定感・規範意識

(単位：%)

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について家の人と約束したことを守っていますか (「きちんと守っている」「だいたい守っている」と答えた割合)	61.5	71.5	66.1	69.5
自分には、よいところがあると思いますか (「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	74.3	79.3	84.0	78.5

情報モラルについて、子供たち自身が考えられるよう、家庭と連携しながら取り組みます。

## ■今後の取組

- ・田辺市教育委員会では、成果のあった学校の取組を分析し、各学校に周知し、広げていきます。
- ・各学校では、調査の分析結果をもとに学力向上のための研修を行い、自校の取組の点検と改善を行います。
- ・各学校では、ICT機器の効果的な活用や図書館教育の充実等を通して、子供たちの意欲や理解につながる授業づくりや学校環境づくりを目指します。